

# 令和7年度

## 自己評価・学校関係者評価報告

あけぼの幼稚園

### 1, 本園の教育目標

- ・キリスト教的「愛」に基づき、総てに対する思いやりの心・感謝など小さな親切の実行ができる子ども
- ・友達の良さを認めあい、お互いに力を出し合っって自分たち自身で考え行動できる主体性を伸ばす保育
- ・集団生活の中での善悪の分別・互いの気持ちに共感し、相手の立場になって行動できるよう道徳性や規範意識を培う保育
- ・豊かな体験を通じ子ども達の感性を磨き、探求する姿、意欲的に行動できる力を育む保育

### 2, 本年度重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って、自己評価の実施を行い、自己のクラス運営を見直し、新たな課題に取り組んでいく

### 3, 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	災害・防犯対策	A	・職員にも告知しない避難訓練の実施 ・成城警察による交通安全講習の実施 ・世田谷区による煙中避難訓練の実施 ・防犯訓練の実施 ・正門セキュリティ対策の見直し・検討
2	保育者自身の資質向上	A	・個々の目標を掲げ、取り組み具合や反省などの報告会の実施 ・外部研修会への積極的参加 ・園内研修の実施
3	子どもが物事に集中する力を育む	B	・集団生活時に話を聞く姿勢・飽きないようなカリキュラムの組み立てなど工夫を行った。 ・絵本を毎日積極的に取り入れた ・泥だんご・色水づくりなどじっくり取り組む活動を取り入れたが、環境が整えきれていなかったのか、子ども達が興味を持ち続け行うことは難しかった。

#### 4、総合的な評価結果

評価	理由
B'	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害・防災対策に関しては、昨年度には行わなかった外部の方をお招きして交通安全教室や煙中訓練・防犯訓練など実践的な経験が出来たことはよかった。</li> <li>・保護者からの問い合わせがあった正門のセキュリティに関しては、現在業者に確認中。予算等の問題があるので、すぐに実施できるかはまだ未定。</li> <li>・保育者のスキルアップは個々に明確な目標を持ち、意識しながら取り組むことが出来た。</li> <li>・園内研修を積極的に行ったが、特に保健衛生で学んだ吐しゃ物の処理は実践で役に立ちとてもよかった。</li> <li>・子どもの集中力を育む保育では、興味のあるものなど一つの事に集中して取り組むことは十分行えているが、興味の向かないもの、長い時間の一斉活動時に集中力を持続させることは難しい。</li> <li>・自分のやりたい事が大きすぎて落ち着きがなくなってしまうため、もっと違う保育の方法も試してみたい。</li> <li>・絵本や外遊びなどは積極的に行うことが出来た。</li> </ul>

#### 評価

A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった

#### 5、今後の取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	集団生活の中で社会性を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の視野を広げ興味関心の幅を広げる</li> <li>・集団生活の中で話を聞く、座る、意欲的に取り組む</li> <li>・友達と過ごす楽しさを味わう</li> </ul>
2	チーム保育の再確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間の情報共有とコミュニケーション・報連相の徹底</li> <li>・職員それぞれの役割分担を自覚し、助け合い連携をとる</li> <li>・雑談しながら相談しやすいよう対話の機会を積極的に設ける</li> </ul>
3	園内研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的な研修</li> <li>・保育の基本を再確認する</li> </ul>

#### 6、幼稚園関係者評価委員会の評価

- ・成城警察の交通安全教室など普段出来ない体験が出来て良かったと思う。家でも喜んで話をしていた。
- ・園内研修を通して、吐しゃ物の処理等をしっかり対応出来るようになるのは心強い。
- ・保育の中で先生達が色々な意図を持って取り組んでくれているのを知れた。家でも園のねらいに沿った活動を取り入れられることもあるかもしれないので、教えてもらいたくなった。
- ・朝や帰りの時など、先生と顔をあわせる時に気軽に聞ける雰囲気があるので活用したい。